

2021年 8月 29日

# 主 日 礼 拝

①8:30am ②10:30 ③1:30pm ④7:30

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽  
祈 禱 ②石井 秀人兄

賛 美 聖歌498番 ~I worship You~

使徒信条

聖書朗読 ヨハネの黙示録20章1～6節

特別賛美 ①②W・アンサンブル／③④Gakuseikai

メッセージ 「永遠の勝利へ導くお方」

石井 潤 牧師

献 金 聖歌634番 ~アメイジング・グレイス~

祝 禱

お知らせ [司会者]

賛 美 ~喜びがある~

☆礼拝にお越しくださった皆様を心よりご歓迎いたします! ☆

## 《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを心より感謝致します。今週も主の守り、祝福を祈ります!

☆今週の祈り会は ○早天祈禱会：明朝6時。◎祈禱会：木曜朝10時半～、

夜7時半～(大和の祈禱会に参加)。○準備祈禱会：土曜夜8時。

★来週も4回日曜礼拝を行います(誕生祝福式)。〈司：白川兄／祈：石井姉〉。

## ☆一年に一回聖書を完読できる! Bible Reading Plan [8/29-9/5]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	詩 119:1-88	:89-176	120-129	130-135	136-139	140-144	145-150	箴 1-3
新約	1 コリント	8	9:1-18	9:19-10:13	10:14-33	11:1-16	11:17-34	12
チェック	〇〇	〇〇	〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇〇	〇〇〇〇	〇〇〇〇 〇	〇〇〇〇 〇〇	〇〇〇〇 〇〇〇

## 「永遠の勝利へ導くお方」

～イエス様の愛に生きる～

「あなたの道を主にゆだねよ。主に信頼せよ。主が滅し遂げてくださる。」詩篇37篇5節

私は、高校2年のときに主イエス様を信じてクリスチャンとなり、洗礼を受けました。その頃私は“自分”という存在、そして、自分の“人生”ということを実際に考え始めていました。受験をしてその地域の高校に通い始め、2年生になり、徐々に次のステージに向けて本気で立ち向かっていかなければならないと考え始めていました。頭のいい同級生の物理のノートを見て、自分は理系の人間ではない事ははっきりと理解できましたが、果たして、その自分がこれから一体どのような人生を歩むようになるのか？ということを見ると、あまりにも分からないことが多すぎて、とんでもなく不安になってしまったのです。

“きみは自由だよ！きみが生きたいように生きたいよ！”と言われたとしても、全く不安でしかありませんでした。しかし、誰か他の人に自分の生き方を強制的に決定されたとしてもそれでも全く納得がいきません。自分自身でどうにかしてその道を見つけなければなりません。そんなときに自分を導いたのは、幼い頃から教えられていた聖書のメッセージでした。そこには、圧倒的な存在としての神様がおられました。そのお方は私の心に対しても圧倒的な存在でした。そして、そんな圧倒的なお方が、ひとり子であるイエス様を与えてくださいました。その罪のない聖いイエス様が私を愛するがゆえに、身代わりとなって、死んでくださいました。私は取るに足りない小さな存在です。そんなちっぽけな私のために命まで捨てて愛してくださいましたお方がいる。ただその事実を知った時に、“ああ、私は生きていて良いのだ。こんな自分のために命懸けで愛を表してくださいました方がおられる。私はそんな素晴らしい愛を下されたお方のために生きる人生を歩もう！”と決心しました。人生の目的、生きる理由を見つけることができたのです。

“神の国は近づいた！悔い改めて福音を信ぜよ！”とイエス様は語られました。「神の国」とは「神の支配」のことです。私にとっての「神の支配」とはイエス様の愛に生きることでした。私は自分自身で自分の人生を正しく導くことはできません。また、誰か他の人に強制されて生きることでもできません。私自身をお造りなされた神様だけが、私自身の人生を正しく導くことができるのです。「まず神の国と神の義とを求めなさい。そうすれば、これらのものは、みな添えて与えられる」(本年標語)。私たちが求めるべきものは、「神の国と神の義」、それはイエス様ご自身です。このお方の愛によって生きる事こそ、私たちが求めるべきものなのです。

このお方が私たちを死から命へと導き、復活の命へと導いてくださいました。主はすでに勝利をお取りくださり、私たちをも勝利者として永遠に導いてくださるのです。